

神戸市感染症発生動向調査週報 … 第15週 (令和6年4月8日～令和6年4月14日)

2024/04/17作成 神戸市感染症情報センター

インフルエンザ・新型コロナウイルス (設置定点数:48/報告定点数:48 … 東灘区: 6 灘区: 3 中央区: 3 兵庫区: 3 北区: 8 長田区: 3 須磨区: 6 垂水区: 8 西区: 8)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳以上
インフルエンザ	↓	9	3	5	7	16	3	3	12	17	75	0	4	3	6	3	0	2	3	3	7	8	14	4	5	3	3	5	0	2	0
新型コロナウイルス(COVID-19)	↓	9	5	7	5	20	7	18	21	32	124	0	7	6	5	6	1	2	0	5	2	2	10	10	12	10	8	15	7	14	2

小児科 (設置定点数:31/報告定点数:31 … 東灘区: 4 灘区: 2 中央区: 2 兵庫区: 2 北区: 5 長田区: 2 須磨区: 4 垂水区: 5 西区: 5)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳以上	
RSウイルス感染症	↑	12	1	3	0	25	2	7	20	3	73	3	14	32	17	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	↓	0	1	0	0	3	0	3	5	3	15	0	0	3	3	3	2	0	1	1	1	1	0	0	0	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↑	4	8	6	4	21	5	2	16	13	79	0	1	3	6	13	8	11	7	10	4	6	7	2	1	
感染性胃腸炎	↓	6	3	3	15	46	7	23	23	15	141	4	8	12	13	20	15	13	9	6	8	8	13	4	8	
水痘	↓	0	0	0	0	1	1	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	
手足口病	↑	0	1	6	0	14	0	1	0	1	23	0	1	6	11	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	
伝染性紅斑	↑	1	0	2	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	
突発性発しん	↓	1	0	1	0	1	0	0	0	0	3	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ヘルパンギーナ	↑	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
流行性耳下腺炎	↑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	

眼科 (設置定点数:10/報告定点数:10 … 東灘区: 1 灘区: 1 中央区: 1 兵庫区: 1 北区: 1 長田区: 1 須磨区: 1 垂水区: 1 西区: 2)

疾病名称	前週比	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳以上
急性出血性結膜炎	↑	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
流行性角結膜炎	↓	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0

インフルエンザ定点医療機関から報告された迅速キット陽性情報(※A型およびB型とは、重感染、混合感染患者の数)

※前週比とはは定点あたりの報告数を比較し、今週の定点あたりの報告数の増減をあらわしたものです。

A型	B型	A型およびB型 ※
14	45	0

< 基幹定点(設置定点数3)からの報告 >
 ○インフルエンザによる入院例2例
 ○新型コロナウイルス感染症による入院例24例

定点医療機関からの新型コロナウイルス感染症患者報告数は先週131人(2.73/定点)から今週124人(2.58/定点) 対先週比0.95倍、インフルエンザは先週102人(2.13/定点)から今週75人(1.56/定点) 対先週比0.74倍です。一方でRSウイルス感染症の報告が今週73人(2.35/定点) 対先週比1.7倍と増加傾向です。本疾患は乳幼児に多く見られる急性呼吸器感染症で、生後2歳までにほぼ全員が少なくとも1度は感染するとされており、症状は風邪症状から肺炎まで様々です。RSウイルスは年長児や成人が再感染しても軽症であることが多く、気づかない間に乳幼児に感染を広げてしまう場合があります。咳などの症状があるときは、マスクの着用や手洗いうがい徹底し、乳幼児への感染を防ぎましょう。施設では、子どもたちが日常的に触れる手すりやおもちゃを定期的に消毒し、接触感染を予防しましょう。

参考:厚生労働省:RSウイルス感染症Q&A:https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/rs_qa.html

< 定点医療機関からの報告 >

東灘区 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症5例:1歳男、2歳女、3歳女、4歳男、4歳女
 ○ノロウイルス腸炎4例: 2歳男、3歳女、5歳女2例 ○カンピロバクター感染症1例:9歳女
 中央区 ○マイコプラズマ感染症1例:7歳男 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症1例:1歳男
 兵庫区 ○EBウイルス感染症1例:5才女

北区 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症1例:1歳男 ○アデノウイルス扁桃炎2例:2歳女、6歳女
 垂水区 ○ヒトメタモニューモウイルス感染症2例:6～11ヶ月男、2歳女

全数報告 報告明細(2024/04/08～2024/04/14)

No	性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病名	病型	診断方法(検査方法)	症状	推定感染原因	備考
1	女	70代	2024/4/3	2024/4/3	2024/4/4	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	G群	・分離・同定による病原体の検出 (創部浸出液)	ショック、DIC、軟部組織炎	創傷感染 (右上肢)	
2	男	80歳以上	2024/1/1	2024/3/30	2024/4/5	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群	・分離・同定による病原体の検出 (手術創、壊死軟部組織)	ショック、腎不全、軟部組織炎	創傷感染 (右下腿糖尿病性 皮膚潰瘍)	
3	男	70代	2024/4/6	2024/4/8	2024/4/8	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	A群	・分離・同定による病原体の検出 (血液、壊死軟部組織)	ショック、腎不全、軟部組織炎		
4	男	30代		2024/2/21	2024/3/6	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	・抗体検査による血清抗体の検出	初期硬結(性器)、 硬性下疳(性器)、 鼠径部リンパ節腫脹 (無痛性)	不明	性風俗産業の 従事歴:不明、利用歴:不明
5	女	10代		2024/1/6	2024/3/29	梅毒	無症状病原体保有者	・抗体検査による血清抗体の検出	なし	異性間性的接触	性風俗産業の 従事歴:無、利用歴:無
6	女	20代		2024/3/27	2024/4/3	梅毒	早期顕症梅毒 I 期	・抗体検査による血清抗体の検出	初期硬結 (性器、口唇、口腔咽頭)	異性間性的接触	性風俗産業の 従事歴:有、利用歴:不明
7	男	80歳以上		2024/4/12	2024/4/12	梅毒	無症状病原体保有者	・抗体検査による血清抗体の検出	なし		性風俗産業の 従事歴:不明、利用歴:不明

2024年度第15週の結核届出患者数は17人(うち潜在性結核感染症8人)です。